

## 平成30年度 第2回公社等経営評価委員会 議事要旨

1 日 時 平成30年7月26日(木) 10:00～11:30

2 場 所 兵庫県庁2号館2階参与員室

### 3 出席者

- (1) 委 員 佐竹委員長、中尾委員、中西委員、前田委員、茂木立委員、吉田委員
- (2) 兵庫県 企画財政局長、財政課長、資金財産室長、新行政課長

### 4 議事要旨

#### (1) (公社)兵庫みどり公社ヒアリング

公社及び県関係課から、分収造林事業の長期収支見通しや担い手への農地集積、農業後継者の育成強化について説明後、委員との質疑応答を実施。委員からの主な意見は次のとおり。

※「→」は公社及び県関係課による回答を指す

#### ① 分収造林事業について

- 長期収支見通しにおいて、平成53年に収入が大きく増加する要因は何か。また、木材の売却価格はどのように算出しているのか。
  - 平成53年に80年生であるスギの主伐の時期を迎えるため、収入が大きく増加する。木材の売却価格については、直近10年の平均価格を踏まえ、下落率を乗じて算出している。今後も木材価格の上昇は見込めないことから、計画的にコストの削減に取り組んでいきたい。
- 貸借対照表の森林の資産額については、人件費など木材の育成に要したコストを毎年資産に計上する原価計算をしている。計算上、資産があるように見えるが、実際はコストを積み上げて資産においているだけという状態で経常黒字なので、外部監査を受けるなど、毎年精緻に見込むべきである。
  - 造林公社という性格上、国の指導により制定された林業公社会計基準に基づいて会計処理している。処理方法・金額について、監査法人からも了解をいただいている。

#### ② 担い手への農地集積について

- 集落営農組織の法人化を推進する理由は。
  - 法人と異なり、任意組織では農地貸借等の権利設定ができず、農地中間管理事業が活用できない。また、現に法人化している集落営農組織においては、すでに農地中間管理事業を活用しており、さらなる担い手への農地集積を進めるためにも、各地域の状況を踏まえ、法人化の一層の推進に向け取り組んでいる。

### ③ 農業後継者の育成強化について

- 農業後継者育成事業については、後継者の人数を増やすということに主眼があるのか、それとも資質向上に主眼があるのか。
  - 人数の増加と資質の向上のいずれも重視している。今の農業生産を継続するためには、県全体で毎年 400 名の後継者を確保する必要があり、目標人数を 400 人に設定している。楽農生活センターにおける新規就農者の育成や、地域協議会事業や若手農業者総合対策事業等による資質の向上を図るとともに、国の事業や県の事業も有効に活用しながら目標達成に向けて取り組んでいる。
- 楽農生活センターで新規就農者を育成する事業を実施しているが、実際に就農する割合はどの程度か。
  - 新規就農の研修の受講者（約 20 名）の約 8 割が就農されている。楽農生活センターでは、農業後継者の育成を目指す就農コースに加え、週末農業向けの生きがい農業コースなど、様々メニューによって幅広く事業を展開している。

### (2) (公財) ひょうご豊かな海づくり協会ヒアリング

公社及び県関係課から、平成 29 年度決算の状況や平成 30 年度の資金運用計画について説明後、委員との質疑応答を実施。委員からの主な意見は次のとおり。

※「→」は公社及び県関係課による回答を指す

- リスク管理のため、時価が購入価格から概ね 50%を越えて下落した場合は、対応策を検討するとしているが、今回該当した債券についても、この方針に則って対応したのか。
  - 方針どおり対応している。なお、運用資産全体の時価について、購入価格から 20%以上低下した場合は、原因を調査し対応方針を検討することになっている。
- 公認会計士に決算を見てもらっているようだが、運営の透明性を高める上でも、監査報告書をもろうよう検討してはどうか。
  - 外部監査が義務づけられた団体ではないが、年 4 回、会計指導を受けるとともに、決算も見てもらっている。ただし、監査報告書はもらっていないので、コスト面も含め検討をさせていただく。
- 為替変動の影響で保有債券の時価評価損を計上しているが、今後の見通しは。
  - 保有債券の多くはブラジルレアルであるため、ブラジルの情勢に留意が必要である。人口構成も若く資源国であるが、政治汚職などリスク要因のある国であり、今後も注視する必要がある
- 資金運用に関する情報についてはどのようにして収集しているのか。
  - 主には証券会社だが、営業担当だけではなく東京本社の専門部署から来てもらって情報を入手したり、取引証券会社を増やして情報量を広げるなど工夫をしている。